

【活用にあたって】

加藤清正が名古屋城天守の石垣を単独で築いたことを示す古文書が発見されたという記事です。「江戸幕府の成立と大名統制」の学習に関わる内容です。

大切なことが二つあります。一つは「一次史料」という言葉です。清正が石垣工事に関わっていたことは分かっていたのですが、今回は一次資料で確認できたということです。歴史を研究する際に用いられる史料の重要性について、子どもたちに説明したいと思います。一つは、新聞活用の良さです。新聞は教室と社会をつなぐ「窓」だと言われていきます。400年前の出来事であっても、名古屋城天守木造復元事業に見られるように、現在とつながっています。新聞は教室の学習を社会の動きと結び付けてくれます。

解答例

問1：天守

問2：徳川家康

問3：熊本

発展：犬山城、岡崎城、岐阜城、岩村城、伊賀上野城、松阪城などたくさんあります。まず地元になんどの城があるのか確認し調べましょう。